

施工説明書

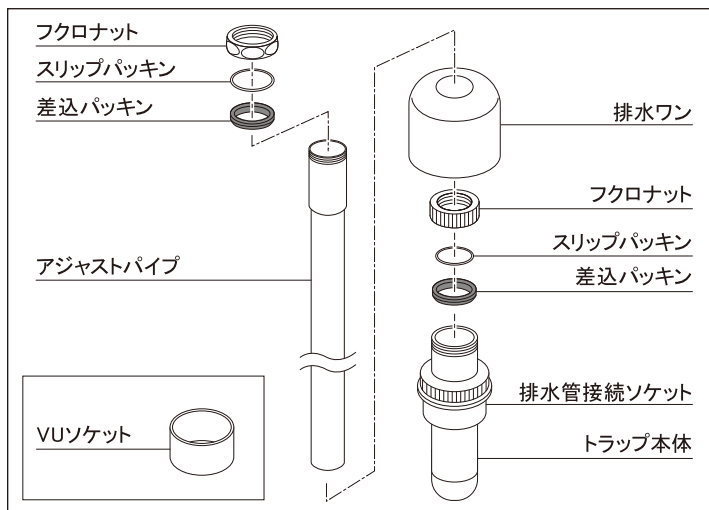
施工前に必ずお読みください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

このたびは、当社製品をお買い求めいただき、まことにありがとうございました。

分解図・製品同梱明細

施工前に、下記の同梱部材がそろっていることをご確認ください。



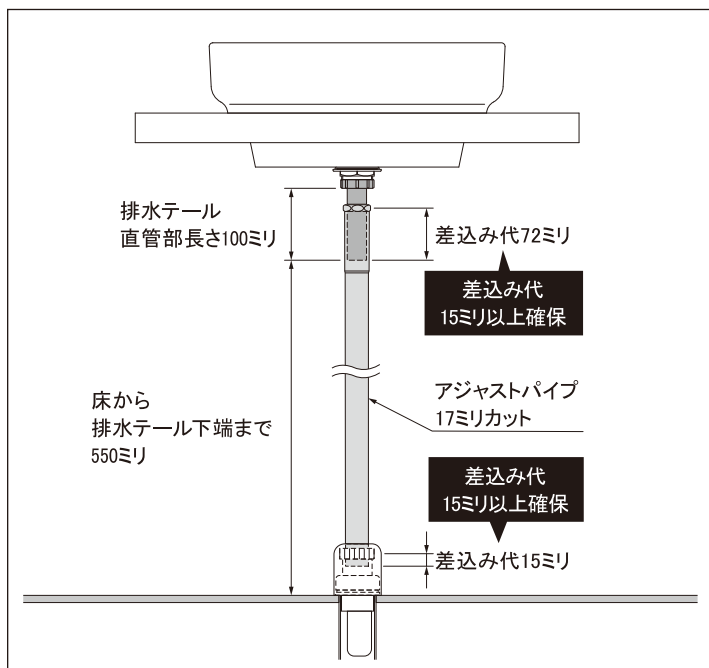
上記のイラスト以外に ●施工説明書 を同梱しています。

施工の前に

準備するもの

- 塩ビパイプ用接着剤 ●パイプカッター
- *その他、施工に必要な配管部材等は別途ご準備ください。

設置例



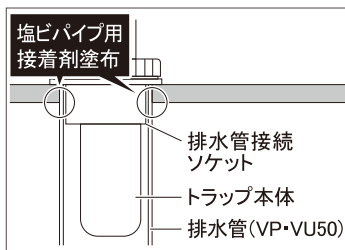
*設置例を参考に、各差込み代が15ミリ以上確保できるように器の設置高さおよび排水テールの寸法をご確認ください。

施工方法

1. 各パーツを取外します。

分解図 を参考にアジャストパイプ・排水管接続ソケットからフクロナット・スリップパッキン・差込パッキン・排水ワンを取外します。

2. 排水管にトラップ本体を取付けます。



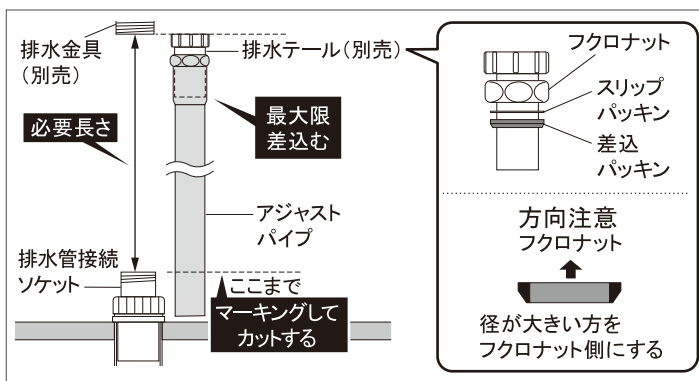
排水管接続ソケットの接続部および排水管内側に「塩ビパイプ用接着剤」を塗布し、トラップ本体を排水管に差込みます。

*VU50の排水管に取付ける場合は、同梱のVUソケットをご使用ください。

3. 排水金具(別売)を器に取付けます。

詳細は器具の説明書をご参照ください。

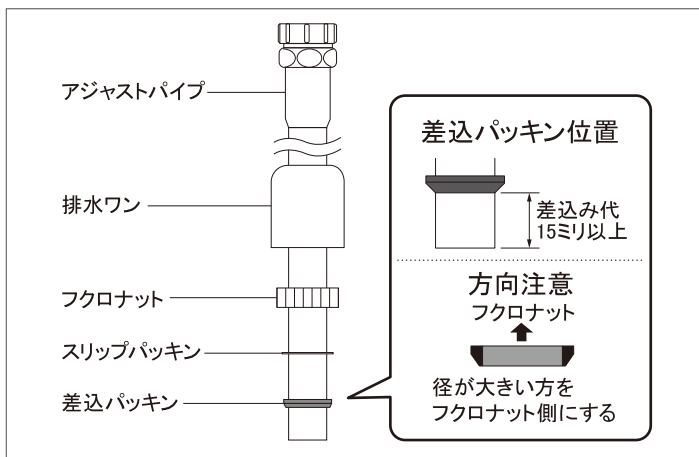
4. アジャストパイプの長さを決めます。



- ①図を参考に排水金具(別売)のネジ下端から排水管接続ソケットの天面までの長さを計測します。
 - ②排水テール(別売)にフクロナット・スリップパッキン・差込パッキンを順に通して、アジャストパイプに最大限差込み、仮組みをします。差込んだ状態で①で計測した長さに合わせてマーキングし、カットします。
- *長さが足りない場合は十分な長さの排水テール(別売)をご準備ください。

- 排水テール(別売)をアジャストパイプに最大限差込んだ状態で計測してください。長さが足りなくなる場合があります。
- パッキンの入れ忘れにご注意ください。漏水の原因となります。

5. アジャストパイプを取付けます。

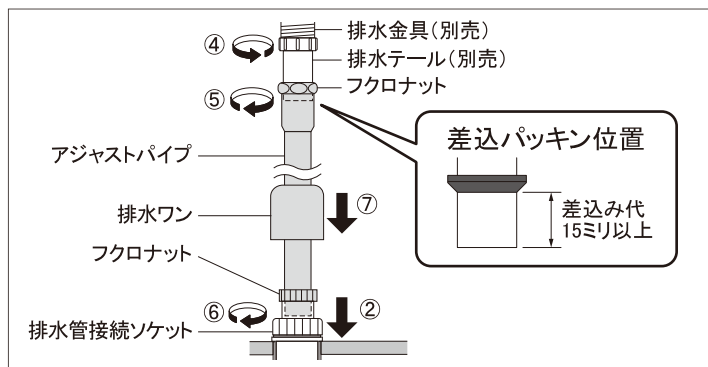


- ①アジャストパイプに排水ワン・フクロナット・スリップパッキン・差込パッキンを順に通します。

- 差込み代が15ミリ以上確保できるように差込パッキンの位置を調節してください。
- パッキンの入れ忘れにご注意ください。漏水の原因となります。

施工方法(つづき)

5. アジャストパイプを取付けます。(つづき)



- ②アジャストパイプを排水管接続ソケットに差込みます。
- ③ 4. アジャストパイプの長さを決めます。の②で仮組みしたフクロナットをゆるめます。
- ④排水テール(別売)を排水金具(別売)に取付けます。
- ⑤アジャストパイプを排水テール(別売)にフクロナットでしっかりと固定します。
*差込み代は15ミリ以上確保してください。
- ⑥アジャストパイプを排水管接続ソケットにフクロナットでしっかりと固定します。
- ⑦排水ワンを排水管接続ソケットにかぶせます。

施工後の確認

塩ビパイプ用接着剤の硬化時間をご確認のうえ、接着剤が確実に硬化した後、器に水をためてから排水し、各部から漏水がないか確認します。

*漏水がある場合は、その箇所を施工し直してください。